

平成29年度版
アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト

実施計画

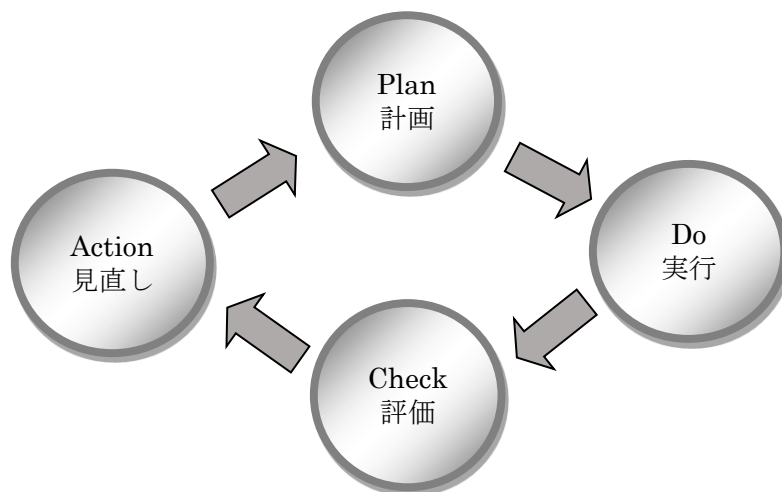
アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト推進協議会

平成29年3月



●アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト実施計画について

基本計画で体系化された方針に基づき、計画的・効率的な事業の進捗を図るため事業内容や年次計画を明らかにしたものです。この実施計画は諸情勢の変化に対応するために毎年度策定し、計画の評価、見直し、調整、管理を行います。



●実施計画凡例

実施計画の「事業費」欄に記載されている文言の内容は以下のとおりです。

「市負担分」

：財源を問わず鳴門市の予算として計上又は計上を予定している費用
このうち交付金等の国費充当額についてはカッコ書きで記載

「他団体負担分」

：鳴門市以外の団体の予算として計上又は計上を予定している費用

「 - 」

：事業費のうち以下のいずれかに該当する項目

- ・費用が発生しない又は発生しない可能性があるもの
- ・「なると第九」に関する取り組みが他の事業の一部として行われておりの費用の算出が困難なもの

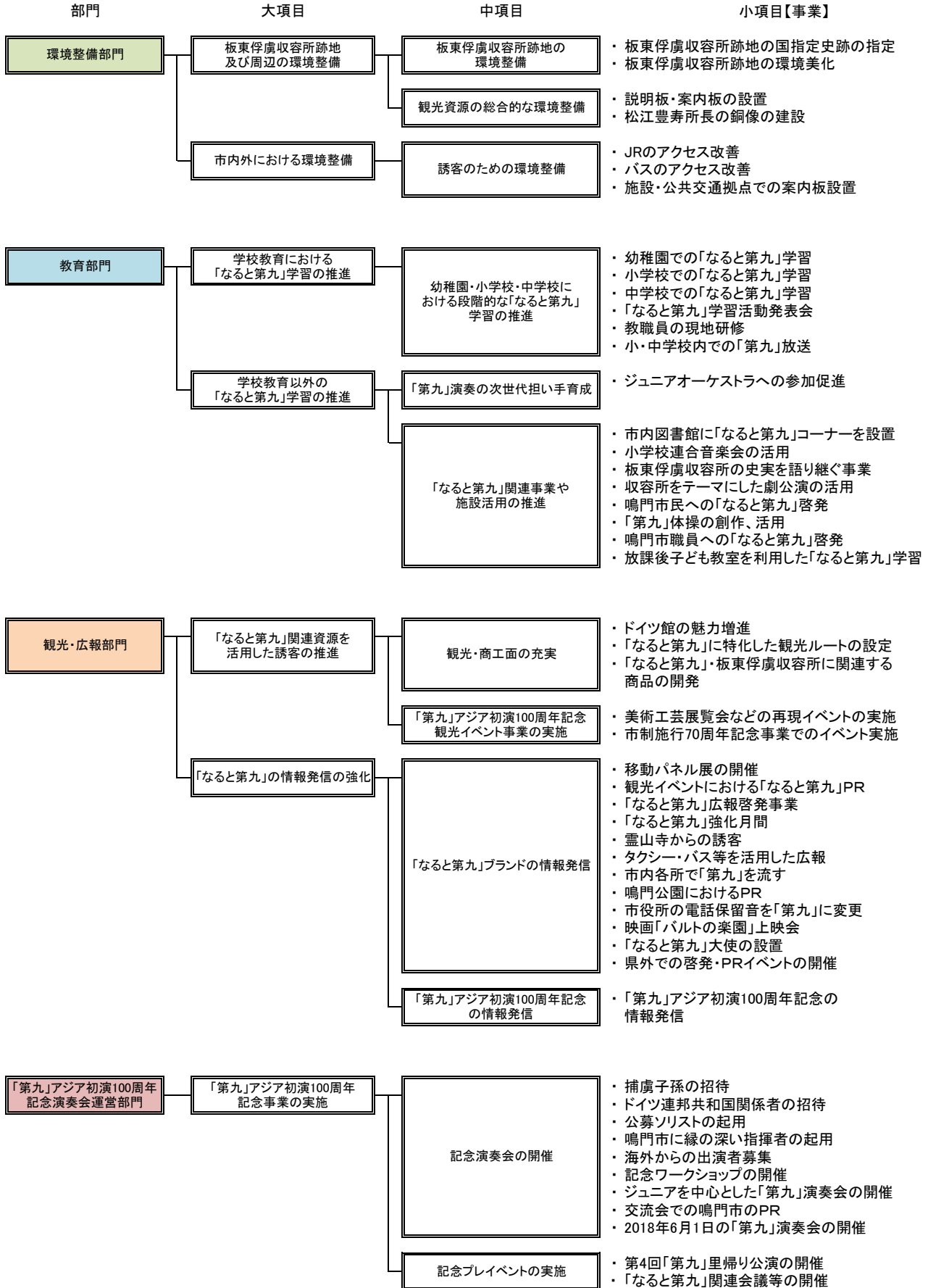
「未定」

：事業実施予定で費用の発生が見込まれるが具体的な金額が定まっていない

目 次

1. 実施計画体系図	1
2. 実施計画	
(1) 環境整備部門	
大項目1: 板東俘虜収容所跡地及び周辺の環境整備	
中項目1: 板東俘虜収容所跡地の環境整備	2
中項目2: 観光資源の総合的な環境整備	3
大項目2: 市内外における環境整備	
中項目1: 誘客のための環境整備	4
(2) 教育部門	
大項目1: 学校教育における「なると第九」学習の推進	
中項目1: 幼稚園・小学校・中学校における段階的な「なると第九」学習の推進	5
大項目2: 学校教育以外の「なると第九」学習の推進	
中項目1: 「第九」演奏の次世代担い手育成	7
中項目2: 「なると第九」関連事業や施設活用の推進	7
(3) 観光・広報部門	
大項目1: 「なると第九」関連資源を活用した誘客の推進	
中項目1: 観光・商工面の充実	10
中項目2: 「第九」アジア初演100周年記念観光イベント事業の実施	11
大項目2: 「なると第九」の情報発信の強化	
中項目1: 「なると第九」ブランドの情報発信	11
中項目2: 「第九」アジア初演100周年記念の情報発信	15
(4) 「第九」アジア初演100周年記念演奏会運営部門	
大項目1: 「第九」アジア初演100周年記念事業の実施	
中項目1: 記念演奏会の開催	16
中項目2: 記念イベントの実施	19
<<参考>> アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト推進協議会委員名簿	20

1. 実施計画体系図



2. 実施計画

(1) 環境整備部門

大項目1: 板東俘虜収容所跡地及び周辺環境整備

中項目1: 板東俘虜収容所跡地の環境整備

NO.1	事業名	板東俘虜収容所跡地の国指定史跡の指定	担当	市教委・生涯学習人権課
事業概要	全国で唯一残る第一次世界大戦時のドイツ兵俘虜収容所跡が国指定「史跡」となることを目指し、指定後は、観光や文化交流及び地域活動の拠点となるよう整備を促進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○境界確認作業(北部) ○土地所有者の同意取得作業	○境界確認作業(南部) ○土地所有者の同意取得作業	○土地所有者の同意取得作業	○土地所有者の同意取得作業 ○申請資料作成 ○申請書提出
事業費(千円)	5,384	6,249	167	未定
市負担分(うち国費)	5,384	6,249(6,146)	167	
他団体負担分				

NO.2	事業名	板東俘虜収容所跡地の環境美化	担当	市・公園緑地課
事業概要	板東俘虜収容所跡地を「第九」アジア初演の地に相応しい魅力ある環境となるよう改善を図る。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○「史跡」申請の妨げにならないよう配慮したうえで環境美化について方針を検討 ○清掃規模に応じて委託業者及び協力民間団体との協議 ○除草及び樹木剪定を実施	○「史跡」申請の妨げにならないよう配慮したうえで環境美化の方針を決定 ○委託業者及び協力民間団体との協議を行い、観光資源としての魅力を維持できる環境美化を実施 ○公園内の老朽化したトイレを撤去予定	○清掃規模に応じて委託業者・協力民間団体との協議を行い環境美化を引き続き実施	○訪れた人々が気持ちよく跡地を見学できるように継続した環境美化に努める
事業費(千円)	2,828	3,330	未定	未定
市負担分(うち国費)	2,828(1,998)	3,330(2,500)		
他団体負担分				

中項目2: 観光資源の総合的な環境整備

NO.3	事業名	説明板・案内板の設置		担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	板東俘虜収容所跡地をはじめとした、「なると第九」関連観光資源の魅力をより認識しやすく、また一体的に捉えてもらえるような、案内板や説明板の設置を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○説明板・案内板等設置の調査・検討 ○ドイツ村公園内に案内看板等を3基設置	○ドイツ村公園内に説明標柱を3基設置 ○道の駅「第九の里」及び板東駅に案内看板を設置	○効果を検証し、説明板・案内板等設置の調査・検討	○継続実施	
事業費(千円)	443	486	-		
市負担分(うち国費)	443(443)	486(486)			
他団体負担分					

NO.4	事業名	松江豊寿所長の銅像建設		担当	松江豊寿銅像建立実行委員会
事業概要	当時の板東俘虜収容所長であった松江豊寿氏の功績を顕彰するとともに、歴史に対する興味を持たせるため、縁の土地に銅像等を建設する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		○建立実行委員会の設立 ○設置候補地の選定 ○銅像等の規模について検討 ○建設にあたっての寄附金募集 ○製作に必要な資料の収集・選定	○継続実施	○銅像完成・建立	
事業費(千円)		-	未定	10,000	
市負担分(うち国費)				10,000	
他団体負担分					

大項目2:市内外における環境整備

中項目1:誘客のための環境整備

NO.5	事業名	JRのアクセス改善		担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	「第九」アジア初演100周年となる2018年(平成30年)には大麻町周辺で、まとまった期間のイベントが想定される。当イベント期間中のJRの便数の見直しを行い、アクセス状況の改善による誘客及び来客の利便性向上を図る。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		○100周年記念イベント時の来客に対応するために板東駅停車便の増便についてJR四国との協議・検討	○継続実施	○100周年記念イベント時において板東駅停車便の臨時増便(JR四国)	
事業費(千円)		-	-	未定	
市負担分(うち国費)					
他団体負担分					

NO.6	事業名	バスのアクセス改善		担当	市・戦略企画課
事業概要	バスの路線や便数等の見直しを行い、ドイツ館等へのアクセス状況の改善による誘客及び来客の利便性向上を図る。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○市民等の意見を参考に、ダイヤ等の見直しといった改善策を検討し、運行業者と協議	○継続実施	○検討、協議結果により改善策を実施	○継続実施	
事業費(千円)	-	-	-	-	
市負担分(うち国費)					
他団体負担分					

NO.7	事業名	施設・公共交通拠点での案内板設置		担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	主に鳴門市内の観光施設や各種交通拠点、県・市の玄関口などにおいて、アクセスを促す案内板や、広報看板の設置を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○案内板等設置の調査・検討	○継続実施 ○幹線道路、高速道路降口、高速バス停等に案内看板を設置	○効果を検証し、案内板等設置の調査・検討	○継続実施	
事業費(千円)	-	2,288	-		
市負担分(うち国費)	2,288(2,288)				
他団体負担分					

(2) 教育部門

大項目1: 学校教育における「なると第九」学習の推進

中項目1: 幼稚園・小学校・中学校における段階的な「なると第九」学習の推進

NO.1	事業名	幼稚園での「なると第九」学習		担当	市教委・学校教育課	
事業概要	園児が「なると第九」の簡単な歴史的背景に触れるとともに、「歓喜の歌」の主旋律を原語で歌い、メロディーを覚えられるような指導体制を整える。こうした学習を進めることで、子ども達の豊かな感性を育むことを促進する。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○専任園長会・副園長会との協議 ○取組内容・方向性の決定 ○取組の開始と予算化が必要な場合は、事業化に向けての協議 ○4園において実施	○前年度決定した方針・内容に基づいて前年度実施以外の4園において実施	○平成27年度、平成28年度実施以外の4園において実施し、鳴門市内全園終了	○継続実施		
事業費(千円)	116	108	116	未定		
市負担分(うち国費)	116(116)	108(108)	116(58)			
他団体負担分						

NO.2	事業名	小学校での「なると第九」学習		担当	市教委・学校教育課	
事業概要	児童が「なると第九」の歴史的背景を、鳴門市ドイツ館や板東俘虜収容所跡地等の現地研修を通し、理解できるような体制を整える。基礎的な知識を習得した上で「歓喜の歌」の主旋律を原語で歌い、歌詞の簡単な意味を理解できるように指導する。こうした学習を進めることで、郷土を愛する心を育てることを促進する。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○校長会・教育研究会各部会との協議 ○取組内容・方向性の決定 ○取組の開始と予算化が必要な場合は、事業化に向けての協議 ○現地研修3校、校内学習を5校において実施	○前年度決定した方針・内容に基づいた取組にて継続実施 ○現地研修を鳴門市内全校に拡大 ○校内学習を前年度実施以外の5校と実施済み1校において実施	○校内学習を平成27年度、平成28年度実施以外の5校において継続実施し、鳴門市内全校終了 ○現地研修を継続実施	○現地研修を継続実施		
事業費(千円)	180	397	450	未定		
市負担分(うち国費)	180(180)	397(397)	450(225)			
他団体負担分						

NO.3	事業名	中学校での「なると第九」学習		担当	市教委・学校教育課	
事業概要	生徒が、「なると第九」の歴史的背景についてより深い知識を習得することを目指すほか、「歓喜の歌」の主旋律を原語で暗譜でき、歌詞と曲の意味を理解できるような指導体制を整える。こうした学習を進めることで、豊かな心をもち、鳴門の文化を尊重し、郷土を誇りに思い愛する心を育てることを促進する。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○校長会・教育研究会各部会との協議 ○取組内容・方向性の決定 ○取組の開始と予算化が必要な場合は、事業化に向けての協議 ○1校において実施	○前年度決定した方針・内容に基づいた取組にて前年度実施以外の2校において実施	○平成27年度、平成28年度実施以外の1校継続実施し、鳴門市内全校終了	○継続実施		
事業費(千円)	8	16	8	未定		
市負担分(うち国費)	8(8)	16(16)	8(4)			
他団体負担分						

NO.4	事業名	「なると第九」学習活動発表会		担当	市教委・学校教育課	
事業概要	「なると第九」の歴史的背景を理解し、「歓喜の歌」を学んだ子どもたちが、劇や合唱、体験発表等、成果を披露出来る場を設置できるよう図る。様々な取組の成果を公開することにより、より一層、教育現場での取組の充実と進展を促進する。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○板東幼稚園、黒崎幼稚園、第一幼稚園 ○林崎小学校、撫養小学校 ○大麻中学校	○板東幼稚園、撫養幼稚園 ○鳴門西小学校、瀬戸小学校、撫養小学校、林崎小学校、明神小学校、板東小学校、堀江南小学校 ○大麻中学校	○継続実施	○継続実施		
事業費(千円)	11	-	-	-		
市負担分(うち国費)	11(11)					
他団体負担分						

NO.5	事業名	教職員の現地研修		担当	市教委・学校教育課	
事業概要	教職員がドイツ館や板東俘虜収容所跡地等を活用した現地研修を受けることで、「第九」アジア初演とその背景における基本的な歴史を子ども達に指導できる体制の整備を促進する。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○園長会・校長会等との協議 ○取組内容・方向性の決定 ○取組の開始と予算化が必要な場合は、事業化に向けての協議	○鳴門市小学校教育研究会音楽部会において実施	○新たな研修の機会を検討し、可能であれば実施	○継続実施		
事業費(千円)	-	-	-	-		
市負担分(うち国費)						
他団体負担分						

NO.6	事業名	小・中学校内での「第九」放送		担当	市・「第九」ブランド化推進室	
事業概要	鳴門市内の小中学校において、昼休みや掃除の時間等に放送機器を使用して「第九」のメロディーを流すことで「第九」に対する親しみを持たせ、愛着心の育成を図る。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○校内放送の可否等調査 ○校長会において事業内容説明	○継続実施 ○「第九」の音源を各学校に配布 ・弦楽4重奏+鉄琴 ・箏(こと)3重奏 ・ボーカロイド	○「第九」の音源の活用方法を検討	○継続実施		
事業費(千円)	-	-	-	-		
市負担分(うち国費)						
他団体負担分						

大項目2:学校教育以外の「なると第九」学習の推進

中項目1:「第九」演奏の次世代担い手育成

NO.7	事業名	ジュニアオーケストラへの参加促進	担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	徳島交響楽団が設立、育成しているジュニアオーケストラへ鳴門市内の子どもたちがさらに参加できるように新たに募集することで、「第九」演奏に係わる機会の拡大を図る。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○徳島交響楽団と検討協議	○事業実施 ○募集チラシを作成、配布	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	-	30	30	30
市負担分(うち国費)		30(30)	30(15)	30
他団体負担分				

中項目2:「なると第九」関連事業や施設活用の推進

NO.8	事業名	市内図書館に「なると第九」コーナーを設置	担当	市教委・生涯学習人権課
事業概要	コーナーを作り特別配架することにより、「第九」の楽曲をはじめ、歴史的背景、また板東俘虜収容所で織りなされた友愛精神に基づく日独交流等に関する図書・資料を集約することで、認知度の向上を図る。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○特別コーナーを作り、「なると第九」に関する資料を集約 ○入手可能な資料を再調査 ○パンフレット等を設置	○図書館のサイトに「なると第九」ページを作成	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	-	-	-	-
市負担分(うち国費)				
他団体負担分				

NO.9	事業名	小学校連合音楽会の活用	担当	小学校教育研究会音楽部会
事業概要	小学校連合音楽会で最後に行っている出席者全員の合唱で、「歓喜の歌」を歌うようにすることで、「第九」が鳴門市で象徴的な曲であるという意識の醸成を促進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○「歓喜の歌」を合唱し、その意味について出席者間で再確認	○継続実施	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	-	-	-	-
市負担分(うち国費)				
他団体負担分				

NO.10	事業名	板東俘虜収容所の史実を語り継ぐ事業	担当	NPO法人ドイツ村-BANDOロケ村-保存会
事業概要	「なると第九」の歴史的背景や現状について描かれた紙芝居や絵本等が制作されており、幅広い年齢層にこれらに触れてもらうことで、「なると第九」の啓発を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○紙芝居、絵本の広報活動 ○紙芝居の実演 ○講習会・イベント会場へ5回参加	○「なると第九」次世代育成事業の現地研修において小学校3校、リユーネブルク市親善使節団へ実施	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	-	-	-	-
市負担分(うち国費)				
他団体負担分				

NO.11	事業名	収容所をテーマにした劇公演の活用	担当	音楽劇「バンドー少年物語」実行委員会
事業概要	音楽劇「バンドー少年物語」実行委員会が行っている「バンドー少年物語」の劇公演を市内外で行うことで、「なると第九」の啓発を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○各種劇公演等について企画・立案及び事業の実施 ○板東公民館まつりや鳴門市クリスマスマーケットなど計5回実施	○継続実施 ○鳴門ボートレース場プレオープンイベントや鳴門市芸能祭、香川県「世界の人形展」など計13回実施	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	50	100	未定	未定
市負担分(うち国費)		50		
他団体負担分	50	50		

NO.12	事業名	鳴門市民への「なると第九」啓発	担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	鳴門市民に「なると第九」の歴史を知ってもらい、「歓喜の歌」を原語で歌えるような指導の機会を設けることで、「なると第九」の啓発を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○自治振興会の会議等で生涯学習まちづくり出前講座の活用 ○民間合唱団体への依頼 ○「第九」サポーター養成について検討 ○「第九」支援事業について検討 ○「We love なるとまちづくり活動応援補助金」事業の新たな一歩支援部門において「第九」の史実を元に書かれた著書の朗読事業を採択、実施	○生涯学習まちづくり出前講座を板東公民館で実施 ○「We love なるとまちづくり活動応援補助金」事業の行政提案型事業部門において「第九」啓発事業を採択 ・朗読事業の継続実施 ・合唱講習 計5回実施	○生涯学習まちづくり出前講座等の更なる活用方法を検討、実施	○継続実施
事業費(千円)	161	263	-	-
市負担分(うち国費)	161(161)	263		
他団体負担分				

NO.13	事業名	「第九」体操の創作、活用		担当	市・「第九」ブランド化推進室	
事業概要	「第九」体操を創作し、チャレンジデー等を通して市民に活用してもらうことで、広報啓発を推進する。					
年次計画	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	○鳴門教育大学との協議 ○「第九」体操創作活動		○チャレンジデーお披露目イベント実施 ○小中学校等に「第九」体操の音源・動画を配布 ○健康教室や「第九」合唱団に計3回活用		○更なる普及のため周知、活用	
事業費(千円)		-	-	-	-	
市負担分(うち国費)						
他団体負担分						

NO.14	事業名	鳴門市職員への「なると第九」啓発		担当	市・「第九」ブランド化推進室	
事業概要	鳴門市職員が「なると第九」の歴史を理解し、「歓喜の歌」を原語で歌えるような研修を行うとともに、庁内放送で「第九」のメロディーを流すことで、「なると第九」の啓発を推進する。					
年次計画	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	○新規採用職員に対する研修実施 ○今後の職員啓発について検討、実施 ○庁内放送について検討し、可能であれば実施		○継続実施		○継続実施	
事業費(千円)		-	-	-	-	
市負担分(うち国費)						
他団体負担分						

NO.15	事業名	放課後子ども教室を利用した「なると第九」学習		担当	市教委・生涯学習人権課	
事業概要	放課後子ども教室事業において、「なると第九」学習を行い、「第九」を知ってもらい、より親しみを持ってもらえる体制づくりを推進する。					
年次計画	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	○実行委員会で、事業についてコーディネーターに周知し、必要があれば講師の確保等について検討		○前年度における実績を検証し、更なる普及のため周知		○継続実施	
事業費(千円)		-	-	-	-	
市負担分(うち国費)						
他団体負担分						

(3) 観光・広報部門

大項目1:「なると第九」関連資源を活用した誘客の推進

中項目1: 観光・商工面の充実

NO.1	事業名	ドイツ館の魅力増進		担当	市・「第九」ブランド化推進室・戦略企画課
事業概要	鳴門市ドイツ館を活用し、「なると第九」の魅力発信を行うとともに、ドイツ館自体の魅力増進を行うことで、「なると第九」の広報周知、ドイツ館の活性化を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○国立歴史民俗博物館展示事業の実施 ○ドイツ館周辺イルミネーション設置事業 ○展示内容・企画等について検討	○展示内容・企画等について検討 ○100周年記念事業について検討 ○東京及びドイツ館での巡回展示会 ○資料デジタル化・Webサイト及び史料検索システム構築 ○所蔵資料レプリカの製作	○収容所開所100周年記念事業の実施	○「第九」初演100周年記念事業実施	
事業費(千円)	2,926	6,725	未定	未定	
市負担分(うち国費)	2,066(900)	6,725(6,725)			
他団体負担分	860				

NO.2	事業名	「なると第九」に特化した観光ルートの設定		担当	市・観光振興課・戦略企画課
事業概要	「なると第九」に関連させた様々な資源を、一体的に体験してもらえるような観光ルートを設定することで、「なると第九」の広報周知を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○「なると第九」関連資源の活用方法の検討 ○なると観光ボランティアガイド会によるドイツ村公園周辺観光案内	○「なると第九」魅力発信ツアー公募型プロポーザル実施(JTB) ○PR活動実施	○継続実施	○継続実施	
事業費(千円)	300	2,000	-	-	
市負担分(うち国費)	300(300)	2,000(2,000)			
他団体負担分					

NO.3	事業名	「なると第九」・板東俘虜収容所に関連する商品の開発		担当	市・商工政策課・戦略企画課
事業概要	「なると第九」や板東俘虜収容所に関連した、オリジナル商品を開発し販売を目指すことで、「なると第九」の広報周知、地域活性化を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○商品開発に関する協力事業者・組合等の調査 ○商品開発に係る事前調査	○事業者・組合等と協議し、商品開発について検討 ○実現可能なものについて商品化	○継続実施	○継続実施	
事業費(千円)	-	1,000	-	-	
市負担分(うち国費)		1,000(1,000)			
他団体負担分					

中項目2:「第九」アジア初演100周年記念観光イベント事業の実施

NO.4	事業名	美術工芸展覧会などの再現イベントの実施	担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	板東俘虜収容所運営当時に行われた「美術工芸展覧会」をモチーフに、文化・交流をテーマにしたイベントをドイツ館周辺を中心に開催し、「なると第九」の広報周知、地域活性化を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○企画概要、イベント開催場所、連携団体等について検討	○イベント実施に係る運営委員会の設立について検討	○事業内容について検討	○事業実施
事業費(千円)	-	-	-	1,000
市負担分(うち国費)				1,000
他団体負担分				

NO.5	事業名	市制施行70周年記念事業でのイベント実施	担当	市・秘書広報課
事業概要	市制施行70周年にあたる平成29年に実施される記念事業に合わせ、「なると第九」に関するイベントを開催し、広報周知、地域活性化を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		○イベント実施内容について検討	○事業実施	
事業費(千円)		-	未定	
市負担分(うち国費)		-		
他団体負担分				

大項目2:「なると第九」の情報発信の強化

中項目1:「なると第九」ブランドの情報発信

NO.6	事業名	移動パネル展の開催	担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	「第九」アジア初演の歴史や、「なると第九」についての移動パネル展を行うとともに、100周年記念についての広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○展示会場の調査 ○無料展示会場にて出展	○架橋記念館(エディ)館内、徳島阿波踊り空港ロビー、阿波おどり会館内において実施	○徳島阿波踊り空港ロビー、阿波おどり会館内、文化の森において実施予定	○事業実施
事業費(千円)	-	83	238	238
市負担分(うち国費)		83(83)	238(119)	238(119)
他団体負担分				

NO.7	事業名	観光イベントにおける「なると第九」PR	担当	市・観光振興課・ボートレース企画課
事業概要	阿波踊りや花火、徳島ヴォルティスの試合などの鳴門市内の大きな観光イベント及び市外の観光イベントを中心に「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○ヴォルティスホームゲーム等でのPRの実施 ○ラッピングバスを活用したPRの実施	○ラッピングバスを活用したPRの実施 ○市内外の観光イベントにおけるPR実施 ○ボートレース鳴門での大型映像装置によるPR広告掲載及びPR動画の配信 ○ヴォルティスゲームでのPRの実施	○市内外の観光イベントにおけるPRの実施	○継続実施
事業費(千円)	432	100	100	100
市負担分(うち国費)	432	100	100	100
他団体負担分				

NO.8	事業名	「なると第九」広報啓発事業	担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	「なると第九」啓発用のアイテムを製作するとともに、これらを多角的に活用することで、「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○パンフレットのリニューアル ○のぼりの市内各所への配布 ○市内ゴミ収集車に広報用マグネットシールを装着 ○「第九の里なると」DVDの配布 ○マスコットキャラクターの製作	○旅行会社等への県外向けの広報 ○その他啓発方法についての検討	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	1,811	1,000	1,750	1,000
市負担分(うち国費)	1,811(1,811)	1,000(1,000)	1,750(875)	1,000
他団体負担分				

NO.9	事業名	「なると第九」強化月間	担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	「第九」アジア初演の日である6月1日を中心に設定されている鳴門市文化月間(5月15日～6月14日)を活用し、「なると第九」の町としての一体的な「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○初演記念日の制定についての検討 ○強化月間の具体的方策について検討	○強化月間を実施 ○文化活動イベントでの広報周知及び啓発用グッズの配布	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	-	145	-	-
市負担分(うち国費)		145(145)		
他団体負担分				

NO.10	事業名	霊山寺からの誘客	担当	市・観光振興課
事業概要	一番札所霊山寺には年間100万人ほどのお遍路さんや観光客が訪れることから、霊山寺と「なると第九」を関連づけて、「なると第九」関連資源への興味を促し、誘客に繋げることで地域活性化を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○霊山寺からの誘客方法の検討	○霊山寺やうずしお観光協会と連携したPRの実施	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	-	-	-	-
市負担分(うち国費)				
他団体負担分				

NO.11	事業名	タクシー・バス等を活用した広報	担当	市・商工政策課
事業概要	「なると第九」の歴史についての簡単な説明や、市内の「なると第九」関連資源の案内等を利用者にしてもらえるように運転手等への研修を行うなど、「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○関係事業者と協議 ○広報の方法について検討	○協議・検討結果に基づき事業実施	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	-	未定	-	-
市負担分(うち国費)				
他団体負担分				

NO.12	事業名	市内各所で「第九」を流す	担当	市・鳴門市観光コンベンション
事業概要	市内各所で「第九」のメロディーを流すことで、市民だけでなく観光客等にも、「鳴門と言えば「第九）」というイメージを定着させ、「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○「第九」のメロディーを流すことが出来る場所の検証 ○観光施設等との協議 ○第九の音源作成 ○防災行政無線及び高速なるとバス停への音響機器の設置	○継続実施 ○ポートレース鳴門において発売締切を知らせる音楽に「歓喜の歌」のメロディーを使用	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	540	-	-	未定
市負担分(うち国費)	40(40)			
他団体負担分	500			

NO.13	事業名	鳴門公園におけるPR	担当	市・観光振興課
事業概要	鳴門市で一番の観光スポットであり、渦潮が見られる鳴門公園内において、ドイツ村公園等「なると第九」関連資源が多数ある大麻町方面への誘客に繋げることで地域活性化を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○鳴門公園におけるPR方法の検討	○鳴門公園観光施設やうずしお観光協会と連携したPRの実施	○継続実施	○継続実施
事業費(千円)	-	-	-	-
市負担分(うち国費)				
他団体負担分				

NO.14	事業名	市役所の電話保留音を「第九」に変更	担当	市・総務課
事業概要	市役所の電話保留音を「第九」のメロディーに変更することで、「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○保留音変更実施	○「第九」のメロディーを新たなものに改良し事業完了		
事業費(千円)	-	-		
市負担分(うち国費)				
他団体負担分				

NO.15	事業名	映画「バルトの楽園」上映会	担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	2006年(平成18年)に公開された「バルトの楽園」を活用することにより、板東俘虜収容所の史実をよりわかりやすく発信し、「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		○イベント実施内容について検討	○事業実施	
事業費(千円)		-	1,324	
市負担分(うち国費)		-	1,324(662)	
他団体負担分				

NO.16	事業名	「なると第九」大使の設置		担当	市・「第九」ブランド化推進室	
事業概要	PRのために広告塔として「なると第九」大使を設置することで、情報発信力を強化する。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○人選及びPR内容について検討	○大使の設置、記者会見	○PRイベント等での出演	○継続実施		
事業費(千円)	-	-	未定	未定		
市負担分(うち国費)						
他団体負担分						

NO.17	事業名	県外での啓発・PRイベントの開催		担当	(一社)徳島新聞社	
事業概要	県外でPRイベントを開催することで「なると第九」の広報周知を推進するとともに、「第九」アジア初演100周年へ向けての機運醸成を図る。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○イベント実施内容について検討	○東京都内において福島民報社と連携し、フラッシュモブイベントを実施	○事業内容を検討し継続実施	○継続実施		
事業費(千円)		-	-	-		
市負担分(うち国費)						
他団体負担分						

中項目2:「第九」アジア初演100周年記念の情報発信

NO.18	事業名	「第九」アジア初演100周年記念の情報発信		担当	アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト推進協議会	
事業概要	100周年記念に関する情報を市内外に発信する際、推進協議会構成団体が相互に協力し、広報啓発の効果をより強力なものとなるよう連携を図る。					
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	○加盟団体間の協力確認	○広報啓発体制の整備 ○広報啓発の実施	○継続実施	○継続実施		
事業費(千円)	-	未定	未定	未定		
市負担分(うち国費)						
他団体負担分						

(4)「第九」アジア初演100周年記念演奏会運営部門

大項目1:「第九」アジア初演100周年記念事業の実施

中項目1:記念演奏会の開催

NO.1	事業名	捕虜子孫の招待		担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	「第九」アジア初演100周年記念時において、「第九」アジア初演や、鳴門市に縁の深い方々を招待し、交流を深め、初演時の壮挙に立ち返るとともに、国内外に向けた「なると第九」の情報発信を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○捕虜子孫現況調査	○招待者の検討 ○受入体制について検討	○海外招待者に向けて案内	○事業実施	
事業費(千円)	-	-	-	未定	
市負担分(うち国費)					
他団体負担分					

NO.2	事業名	ドイツ連邦共和国関係者の招待		担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	「第九」アジア初演100周年記念時において、鳴門市に縁の深いドイツ連邦共和国関係者の方々を招待し、交流を深め、国内外に向けた「なると第九」の情報発信を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		○招待者の検討 ○受入体制について検討	○海外招待者に向けて案内	○事業実施	
事業費(千円)	-	-	-	未定	
市負担分(うち国費)					
他団体負担分					

NO.3	事業名	公募ソリストの起用		担当	認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会・鳴門市
事業概要	「なると第九」の社会的認知や音楽文化の醸成のため、全国の若手ソリストの登竜門として公募している。これを継続実施し、記念演奏会で活用することで、「なると第九」の広報周知を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○全国から若手ソリストを公募し、公開オーディションを実施	○継続実施	○継続実施	○継続実施	
事業費(千円)	1,700	1,700	1,700	3,000	
市負担分(うち国費)	未定				
他団体負担分	1,700	1,700	1,700	未定	

NO.4	事業名	鳴門市に縁の深い指揮者の起用		担当	認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会・鳴門市
事業概要	2018年(平成30年)6月3日(日)に実施される「第九」アジア初演100周年記念演奏会時において、鳴門市に縁の深い指揮者を招へいすることで、記念事業の話題性を高め、「なると第九」の認知度向上を図る。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○指揮者選定についての方策を検討	○指揮者を活用した演奏会以外の事業について検討	○指揮者の受入体制の検討	○2018年6月3日(日)に演奏会実施	
事業費(千円)	-	-	-	840	
市負担分(うち国費)				709	
他団体負担分				131	

NO.5	事業名	海外からの出演者募集		担当	認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会
事業概要	海外オーケストラ・合唱団の参加を促し、出演してもらうことで、海外における情報発信を含め、「なると第九」の広報周知を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○記念演奏会の概要について検討	○受入体制について検討 ○海外へのアナウンス	○受入体制の確定	○演奏会実施	
事業費(千円)	-	-	-	未定	
市負担分(うち国費)					
他団体負担分					

NO.6	事業名	記念ワークショップの開催		担当	全日本「第九を歌う会」連合会
事業概要	2003年(平成15年度)から開催している「第九」ワークショップを拡大することで、「なると第九」の広報周知を推進する。				
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	○記念ワークショップ実施内容について検討 (※27年度の経費:59千円)	○記念ワークショップ実施内容について検討 (※28年度の経費:120千円)	○実施の内容について総会において検討	○事業実施	
事業費(千円)	-	-	-	未定	
市負担分(うち国費)					
他団体負担分					

NO.7	事業名	ジュニアを中心とした「第九」演奏会の開催	担当	市・「第九」ブランド化推進室
事業概要	2018年(平成30年)5月27日(日)に鳴門市文化会館で実施される、ジュニアコーラス・ジュニアオーケストラによる「第九」第4楽章の演奏会を開催することで、次世代育成についての取組を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○演奏会開催に向けた事業企画案について検討	○演奏会の実施形態を決定 ○オーケストラの練習開始	○コーラスの募集及び練習開始	○2018年5月27日(日)に演奏会実施
事業費(千円)	-	525	2,889	未定
市負担分(うち国費)		525(525)	2,889(1,445)	
他団体負担分				

NO.8	事業名	交流会での鳴門市のPR	担当	「なるとの第九」アフター交流会実行委員会
事業概要	交流会において、徳島県・鳴門市らしい飲食物や特産品の販売等を行う事で、鳴門市の商工観光面に寄与し、全国の第九を歌う会同士の交流をより深めるとともに、「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○事業実施 ○改善に向けての反省会を開催	○継続実施 ○改善に向けての反省会を開催	○継続実施 ○100周年記念祝賀会について検討	○100周年記念祝賀会の開催
事業費(千円)	605	550	550	1,000
市負担分(うち国費)	76(76)	200(200)	200(100)	未定
他団体負担分	529	350	350	未定

NO.9	事業名	2018年6月1日の「第九」演奏会の開催	担当	認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会・鳴門市
事業概要	「第九」アジア初演100周年を迎える2018年(平成30年)6月1日(金)、100年前に回帰し初演への尊敬の念を込めた演奏会を行うことで、「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○演奏会開催に向けた事業企画案について検討	○開催場所、事業内容について関係者と検討	○事業詳細について関係者全体と協議 ○演奏会の内容を広報	○継続して演奏会の内容を広報 ○2018年6月1日(金)に演奏会実施
事業費(千円)	-	-	-	9,000
市負担分(うち国費)				未定
他団体負担分				未定

中項目2: 記念イベントの実施

NO.10	事業名	第4回「第九」里帰り公演の開催	担当	第4回「第九」里帰り公演実行委員会
事業概要	鳴門市と姉妹都市であるドイツ・リュネブルク市において、過去に開催した「第九」里帰り公演を引き続き開催し、またこれに捕虜の子孫を招待する。演奏会には、ドイツ・リュネブルク市、中国・青島市、アメリカ・ロサンゼルス市・パサデナ市などに参加を促し、国際的な演奏会を行うことで、国内外に向けて「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○演奏会の概要について確定 ○国際交流基金に申請	○参加者募集案内 ○事業実施(3月11日予定)	/	/
事業費(千円)	-	49,000		
市負担分(うち国費)		1,000(1,000)		
他団体負担分		48,000		

NO.11	事業名	「なると第九」関連会議等の開催	担当	認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会
事業概要	「第九」アジア初演100周年記念演奏会開催時に来鳴される、著名な又は鳴門市に縁を持つ有識者による、「なると第九」を題材にした会議等を行うことで「なると第九」の広報周知を推進する。			
年次計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	○実施内容の検討	○実施内容の検討 ○民間主催について検討する ○参加者の選定	○実施内容の検討 ○参加者への依頼	○開催実施
事業費(千円)	-	-	-	未定
市負担分(うち国費)				
他団体負担分				

アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト推進協議会委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	泉 理彦	鳴門市長	会長
2	中岸 敏昭	鳴門商工会議所会頭	副会長
3	大塚 道子	認定特定非営利活動法人鳴門「第九」を歌う会理事長	副会長
4	安原 裕人	日本放送協会徳島放送局局長	
5	井川 哲	株式会社テレビ鳴門代表取締役社長	
6	竹原 健一	四国放送株式会社ラジオ営業部部長代理	
7	吉村 昇	一般社団法人徳島新聞社事業局局長	
8	立花 浩史	株式会社エフエム徳島営業編成統括部長兼事業企画部長	
9	山口 雅人	株式会社エフエムびざん営業部プロデューサー	
10	田中 秋笹	大塚国際美術館常務理事	
11	村澤 由利子	鳴門日独友好協会会長	
12	井戸 慶治	ドイツ館史料研究会会長	
13	清重 泰孝	一般財団法人徳島県観光協会理事長	
14	板東 力	一般社団法人鳴門市うずしお観光協会専務理事	
15	斎藤 忠恒	大麻町商工会会長	
16	濱田 克俊	一般社団法人鳴門板野青年会議所理事長	
17	岩本 憲治	鳴門市自治振興連合会会長	
18	小山 雅規	鳴門市観光コンベンション株式会社代表取締役社長	
19	大石 雅章	国立大学法人鳴門教育大学副学長	
20	池淵 隆義	鳴門市中学校校長会会長	
21	加藤 寛司	鳴門市小学校校長会会長	
22	喜多須 薫	鳴門市幼稚園園長会会長	
23	谷 重幸	鳴門市副市長	
24	安田 修	鳴門市教育委員会教育長	
25	山内 秀治	鳴門市企業局長	
26	三木 義文	鳴門市政策監	

オブザーバー

1	板東 俊夫	徳島県とくしま文化振興課課長	
2	臼杵 一浩	徳島県教育委員会教育文化課課長	

環境整備部会委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	川上 三郎	ドイツ館史料研究会	副部会長
2	中村 誠司	ドイツ館指定管理者総括責任者	
3	圃山 弘美	特定非営利活動法人ドイツ村-BANDOロケ村-保存会	
4	田辺 健二	特定非営利活動法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会理事	
5	日下 正幸	特定非営利活動法人まちづくりサークル大麻理事長	
6	廣田 正則	板東地区自治振興会会長	
7	村澤 由利子	鳴門日独友好協会会長	
8	松内 孝史	徳島北農業協同組合理事	
9	廣田 正則	鳴門市花街道・地域づくりネットワーク代表	
10	山本 恵子	ボランティア支援の会代表	
11	吉本 豊英	大麻町商工会副会長	
12	滝川 勝正	鳴門市公園緑地課課長	部会長
13	東條 勝彦	鳴門市市民協働推進課課長	
14	小椋 勝	鳴門市文化交流推進課課長	
15	笠原 広也	鳴門市教育委員会生涯学習人権課課長	

オブザーバー

1	山田 正之	徳島県教育委員会教育文化課課長補佐	
---	-------	-------------------	--

教育部会委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	頃安 利秀	国立大学法人鳴門教育大学教授	副部会長
2	堀川 昌宏	鳴門市大麻中学校教諭	
3	寺奥 幹生	鳴門市板東小学校校長	
4	長尾 佳子	鳴門市板東幼稚園園長	
5	森 芳美	鳴門市中学校教育研究会音楽部会部長	
6	佐藤 道代	鳴門市小学校教育研究会音楽部会部長	
7	松浦 昌宏	鳴門市小学校教育研究会社会科部会部長	
8	福家 恵美子	鳴門市小学校教育研究会道徳部会部長	
9	藤倉 新	鳴門市小学校教育研究会総合的な学習部会部長	
10	高橋 弘典	鳴門市小学校教育研究会人権教育部会部長	
11	浅野 司郎	認定特定非営利活動法人鳴門「第九」を歌う会副理事長	
12	富士 都美	音楽スタジオ「あじさいElegance」代表	
13	圃山 弘美	特定非営利活動法人ドイツ村-BANDOロケ村-保存会	
14	小椋 勝	鳴門市文化交流推進課課長	部会長
15	竹下 聡一	鳴門市教育委員会学校教育課課長	
16	笠原 広也	鳴門市教育委員会生涯学習人権課課長	

オブザーバー

1	横田 恵理子	徳島県教育委員会生涯学習課副課長	
---	--------	------------------	--

観光・広報部会委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	板東 力	一般社団法人鳴門市うずしお観光協会専務理事/ ドイツ館指定管理者	副部会長
2	小川 卓志	一般財団法人徳島県観光協会常務理事	
3	芝野 光	鳴門商工会議所副会頭	
4	松本 英昭	大麻町商工会副会長	
5	江戸 貴志	一般社団法人鳴門青年会議所理事長	
6	小山 雅規	鳴門市観光コンベンション株式会社代表取締役社長	
7	小西 誠一郎	四国放送株式会社ラジオ営業部部長	
8	渡辺 一郎	一般社団法人徳島新聞社事業局地域振興部長	
9	今川 泰志	株式会社エフエム徳島営業部長兼東京支社長	
10	山口 雅人	株式会社エフエムびざん営業部プロデューサー	
11	丸宮 朋	株式会社エムアイシー専務取締役	
12	秋岡 大喜	株式会社テレビ鳴門総務部	
13	西山 博文	有限会社リビング鳴門広報社社長	
14	圃山 弘美	特定非営利活動法人ドイツ村-BANDOロケ村-保存会	
15	川上 三郎	ドイツ館史料研究会	
16	浅井 智誉子	大塚国際美術館学芸部部長	
17	西上 昭二	鳴門市観光振興課課長	部会長
18	小川 潤二	鳴門市秘書広報課課長	
19	三居 康伸	鳴門市戦略企画課課長	
20	小椋 勝	鳴門市文化交流推進課課長	
21	阿部 聡	鳴門市商工政策課課長	
22	前田 美香	鳴門市企業局ポートレース企画課課長	

オブザーバー

1	原 裕二	徳島県観光政策課係長	
---	------	------------	--

「第九」アジア初演100周年記念演奏会運営部会委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	飯原 道代	認定特定非営利活動法人鳴門「第九」を歌う会副理事長	副部会長
2	吉田 武司	鳴門市文化会館館長	
3	亀井 俊明	全日本「第九を歌う会」連合会名誉会長	
4	生駒 元	徳島交響楽団専務理事	
5	笠井 明子	鳴門市文化交流推進課課長	部会長

オブザーバー

1	吉成 浩二	徳島県とくしま文化振興課文化創造室室長	
---	-------	---------------------	--